

国土交通経済（平成23年9～11月分）の概況

【公共工事受注（10月）】

～2ヶ月連続の増加。

←公共機関からの受注工事額（1件500万円以上の工事）は、平成22年7-9月期前年同期比11.2%減少、10-12月期同12.4%減少、平成23年1-3月期同6.5%減少、4-6月期同13.1%減少、7-9月期同0.5%減少の後、10月期同35.8%増加となった。

【住宅着工（11月）】

～3か月連続の減少。

←新設住宅着工戸数は、総計72,635戸で前年同月比0.3%減少（3ヶ月連続）。季節調整済年率換算値の推移をみると、平成22年10-12月期841千戸、平成23年1-3月期841千戸、4-6月期806千戸、7-9月期887千戸の後、10月期774千戸、11月期845千戸となった。

【民間非居住建築物着工（11月）】

～2か月連続の増加。

←民間非居住用建築物着工床面積は、平成22年10-12月期前年同期比6.6%増加、平成23年1-3月期同2.6%減少、4-6月期同19.9%増加、7-9月期同0.1%増加の後、10月期同2.9%増加、11月期同6.5%増加となった。

【貨物輸送（10・11月）】

（1）国内輸送

～トラック（特積み）は、2か月連続で減少した。鉄道は、車扱は2か月ぶりに減少し、コンテナは9か月連続で減少した。航空は、減少傾向が続いている。

←トラックは、特別積合せが10月前年同月比0.1%減少（2か月連続）、宅配貨物取扱個数が10月同5.4%増加（7か月連続）、一般が10月同2.5%増加（6か月連続）となった。

←鉄道は、11月前年同月比5.8%減少（9か月連続）、車扱が11月同9.5%減少（2か月ぶり）、コンテナが11月同3.9%減少（9か月連続）となった。

←航空（主要2社）は、10月前年同月比8.7%減少（12か月連続）となった。

（2）国際輸送

～海運は、輸出は4か月ぶりに減少し、輸入は増加傾向が続いている。航空は、輸出は11か月連続で減少し、輸入は2か月連続で増加した。

←外航海運（海上貨物）（金額ベース）は、輸出が11月前年同月比0.3%減少（4か月ぶり）、輸入は11月同14.9%増加（23か月連続）となった。

←航空貨物（金額ベース）は、輸出が11月前年同月比14.8%減少（11か月連続）、輸入が11月同0.1%増加（2か月連続）となった。

【旅客輸送（9～11月）】

（1）国内輸送

～鉄道は、JR、民鉄とも7か月連続で減少した。航空は、減少傾向が続いている。

←鉄道は、JRが9月前年同月比0.9%減少（7か月連続）、民鉄は9月同1.5%減少（7か月連続）となった。

←航空（8社）は、11月前年同月比1.7%減少（13か月連続）、幹線が11月同1.7%減少（13か月連続）、ローカル線は11月同1.7%減少（13か月連続）となった。

（2）国際輸送（航空邦社2社）

～16か月ぶりに増加した。

←10月前年同月比5.1%増加（16か月ぶり）となった。

【観光（10・11月）】

～出国日本人数は5か月連続で増加し、訪日外客数は減少が続いている。

←出国日本人数は、11月前年同月比6.5%増加（5か月連続）、訪日外客数は、11月同13.1%減少（9か月連続）となった。

～旅行取扱額は、国内、海外とも3か月連続で増加した。

←主要58社の取扱額は、国内旅行が10月前年同月比0.5%増加（3か月連続）、海外旅行が10月同4.7%増加（3か月連続）となった。